



## 「なぜあいさつは大切なのか？」

教務主任 小山 映

運動会での一コマ。応援合戦の前後には、「○組の応援を始めます。お願いします！」「これで終わります。ありがとうございました！」と、応援団長を中心としたあいさつがありました。その張りのある元気なあいさつによって、その場の空気が引き締まり、さらには戦いが終わった後も会場はさわやかな雰囲気になりました。

8・9月の生活のめあては、「自分から相手に気持ちが伝わるようなあいさつをしよう」でした。各学年であいさつの目標を立て、進んで朝のあいさつをしている姿がたくさん見られました。明確な目標（○人以上にあいさつをしよう）があり、かつ目標達成によるお祝い（クラスみんなが楽しめる企画など）によって、児童のあいさつに対する意識は変わっていききました。

では、取組が終わった後はどうなっていくのでしょうか。取組が終わるとすぐに元の姿に戻ってしまうことは、あいさつに限らず時折見られる光景です。そうならないためには、「なぜあいさつは大切なのか？」と、一人一人がしっかりと考える必要があります。人によって捉え方が違うかもしれませんが、私は以下のように考えています。

- ① あいさつは、人と人が関わるコミュニケーションの中での基礎・基本。【礼儀・マナー】
- ② あいさつをされると、うれしい。気持ちがいい。ハッピーな気分になる。【プラスの感情】

①は、児童によく伝えている内容ですし、多くの人に納得してもらえます。私が「あいさつは大切だ」と思うのは、②の考えが大きいです。9月に入ってあいさつをされる場面が増える中、「小山先生、おはようございま〜す！」「あっ、小山先生だ。さようならっ！」と、自らあいさつしてくれる児童が増えました。表現方法は様々ですが、相手意識をもち、進んであいさつをしてくれるだけで、何とも言えない温かい気持ちになります。そして「今日1日がんばろう！」と前向きな気持ちになります。たった一言で自分がハッピーになれる、逆の立場からすれば、「相手をハッピーにすることができる」のがあいさつの力だと思います。9月



までの取組をきっかけとし、10月以降も素敵なあいさつで、学校、家庭、地域が温かい気持ちでいっぱいになると嬉しいです。そのために、児童と一緒に「なぜあいさつは大切なのか？」をこれからも考え、あいさつの力を感じながら、教職員も声かけをしていきます。ご家庭や地域のみなさんからも、児童に向けて積極的にあいさつをしていただき、ますます地域全体が明るい雰囲気の松野尾になってほしいと願っています。

# 運動会 (9/23) 児童の振り返り

秋晴れのさわやかな気候の中、盛大に運動会が行われました。今年度は、マスク着用などの行動制限をなくし、グラウンドで思い切り体を動かすことができました。赤白一緒に歌った「ゴーゴーゴー」、迫力のある歌声がグラウンドに響き渡り、一体感のある応援合戦となりました。勝利を目指して奮闘する児童の姿を、保護者・地域の皆様からご覧いただき、たくさんのご声援や温かい拍手をいただきました。子どもたちの大きな力となりました。本当にありがとうございました。



ぼくが1ばんたのしかったことは、たまいれです。どうしてかという、1ねんせいと2ねんせいがいっしょにがんばったからです。50めえとるそうは、いっぱいはしてつかれました。がんばってよかったです。

1年 Iさん

たまいれは、1かいせんめはまけたけど、2かいせんめはかったから、うれしかったです。たまいれのダンスはむずかしかったけれど、たのしかったです。つぎのうんどうかいもがんばって、ぜんぶかてたらうれしいです。

1年 Cさん



ぼくのがんばったことは、玉入れとおうえんです。玉入れは、れんしゅうはあまり入りませんが、本番では入るようになってよかったです。おうえんでは、おうえん歌を大きな声で歌いました。楽しいうんどう会でした。

2年 Tさん

ぼくの1番の思い出は、50メートル走です。友だちにおいこされないように、さい後までぜん力のスピードで走りました。みんながおうえんしてくれて、うれしかったです。がんばったから、1いですごくうれしかったです。

2年 Yさん



わたしが運動会でがんばったことはダンスです。うでをのばして大きくおどるようにしました。エールなども、一生けん命がんばりました。来年はおうえんだんになって、おうえんをもっとがんばりたいです。

3年 Iさん

わたしが運動会でがんばったことは、「くらげのでんきをよけろ!」です。ロープをとぶだけでなく、ビニールテープをふまないようにすることがむずかしかったです。みんなできょう力して、白組が勝てたのでうれしかったです。

3年 Nさん



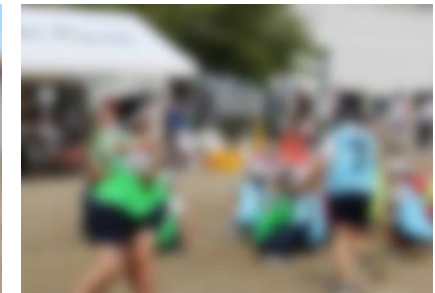
わたしはおうえん団になってうれしかったです。はたふりやダンスをがんばりました。運動会はすごくきんちようしたけれど、みんなのおうえんする声が聞こえて、自信が出ました。そして白組が勝てたので、すごくうれしかったです。  
4年 Gさん

わたしは、放送係をしました。みんなによく聞こえるように、はきはき話すことをいしきしながらがんばりました。きょうぎでは80m走をがんばりました。1位にはなれなかったけど、2位になれたのでうれしかったです。  
4年 Yさん



わたしは応援団になって、エールの役割をがんばりました。みんなと声をそろえて旗をふることができて、よかったです。競技では、興味走で保護者の人と協力して走ることができました。来年も楽しみながら、応援や競技にチャレンジしたいです。  
5年 Iさん

わたしは、応援団として三三七びょうしのかげ声をがんばりました。本番では、練習の時よりも全体にひびく声を出すことができて、よかったです。みんなのお手本になる姿を見せることができたので、思い出に残る運動会になりました。  
5年 Sさん



最初は、「応援団になったら休み時間が減るからいやだ」と思っていました。だけど、練習を続けていく内に、応援団が楽しくなってきました。当日は練習の時よりも大きな声を出し、旗も大きくふりました。6年間で、最初で最後の応援団。とても心に残りました。  
6年 Iさん

応援団長になった時に心配していたことは、ダンスを考えることでした。でも、他の応援団のみんなが最高のダンスを考えてくれました。心配していた気持ちは、自信に変わっていきました。サポートしてくれた応援団のみんなに感謝の気持ちでいっぱいです。  
6年 Sさん



<競技の部>  
○優勝：白組  
○準優勝：赤組



<応援合戦 第1部>

各組の応援の後、お互いにエール交換を行いました。最後に「ゴーゴーゴー」を一緒に歌い、その後続く競技に向けて気合いが入りました。



<応援合戦 第2部>

ダンスを中心とした構成で、隊列を含め工夫されたパフォーマンスが見られました。

白組「Me l a !」(緑黄色社会)

赤組「青と夏」(Mrs.Green Apple)



<応援賞>

○ 赤組

10月の行事予定

2 (月)	全校朝会 諸校費振替日	17 (火)	クラブ
3 (火)	委員会 (前後期入れ替え)	18 (水)	学びと遊びの日 4時間授業
11 (水)	生活アンケート 中学生職場体験 交通安全・防犯対策 地域連携の場	24 (火)	就学時健康診断 下校 12:55
12 (木)	2学年PTA行事	30 (月)	事務計画日 5時間授業 下校: 14:25